

今日、京響?

Kyoto Symphony Orchestra

# 京都市交響楽団

The 607th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

## 第607回 定期演奏会

2016  
11/26(土)・11/27(日)

午後2時30分開演 (午後1時30分開場)

京都コンサートホール

Sat, Nov. 26, 2016 / 2:30PM Sun, Nov. 27, 2016 / 2:30PM  
Kyoto Concert Hall

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

開演前 (午後2時10分ごろから) は指揮者による「プレトーク」、  
終演後は「レセプション」でお楽しみください。  
「プレトーク」はホール・ステージ上にて、「レセプション」はホール・ホワイエにて開催します。



メシアン：トゥーランガリラ交響曲  
Messiaen : Turangalila-Symphonie

入場料 **S**¥5,000 **A**¥4,500 **B**¥3,500 **P**¥2,000 (舞台後方席)

当日残席がある場合のみ発売 ▶ 学生券 **S**¥2,000 **A**¥1,500 **B**¥1,000

※学生券は開演1時間前から発売 (席種は選べますが、座席指定はできません/学生証をご提示ください)。  
※本公演では休憩がないため、後半券の発売はありません。

- ◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約)をご利用ください。  
(お子様お1人につき1,000円/2016年11月18日までに京響075-711-3110へお申し込みください)
- ◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引 (10%OFF) があります。  
京響 (075-711-3110) までお問い合わせください。

### プレイガイド (電話予約)

- 京都コンサートホール… (075) 711-3231 ● ロームシアター京都… (075) 746-3201  
(24時間オンラインチケット購入… <https://www.e-get.jp/kyoto/pt/>)
- チケットぴあ… (0570) 02-9999 Pコード280-082
- ローソンチケット… (0570) 000-407 Lコード53153

お問い合わせ  
京都市交響楽団 (075) 711-3110 <http://www.kyoto-symphony.jp/>  
京都コンサートホール (075) 711-3231 <http://www.kyotoconcerthall.org/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。  
◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

助成:  文化庁文化芸術振興費補助金 (舞台芸術創造活動活性化事業)



©Marco Borggreve

©Yutaka Hamano

©Tatsuo Sasaki

指揮 **高関 健** (常任首席客演指揮者)  
Conductor : Ken TAKASEKI (Principal Guest Conductor)

ピアノ **児玉 桃**  
Piano : Momo KODAMA

オンド・マルトノ **原田 節**  
Ondes Martenot : Takashi HARADA

現代の至高! 「トゥーランガリラ」

主催: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市



協賛: **ローム株式会社**

協力: 株式会社ドルチェ楽器

後援: (株)エフエム京都

発行: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた  
音楽との出会いをお届けします。

Rohm Music  
Foundation  
ロームミュージックファンデーション



2016.1.10 OPEN  
ロームシアター京都  
ROHM Theatre Kyoto

# 京都市交響楽団 第607回定期演奏会

The 607th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

“トゥーランガリラ”は京響定期18年ぶり。常任首席客演就任3年目の高関健が満を持して臨みます。

「作曲家自身が解説する通り、旋法と音列技法を徹底して突き詰め、まるでJ.S.バッハのように厳密に書かれた傑作」と語る高関の確かな分析に裏付けされたバトンでお聴きいただけます。

オンド・マルトノは原田節、ピアノは児玉桃、この曲を知り尽くした二人との共演です。

**指揮 高関 健** (常任首席客演指揮者) *Conductor: Ken TAKASEKI (Principal Guest Conductor)*



©Masahide Sato

京都市交響楽団常任首席客演指揮者、東京シティ・フィル常任指揮者、桐朋学園在学中の1977年カラヤン指揮者コンクールジャパンで優勝。ベルリンでカラヤン氏のアシスタントを務め、タンブルウッド音楽祭でもバーンスタイン、小澤征爾らに指導を受けた。日本のオーケストラはもとより、ウィーン響、オスロ・フィル、ベルリン・ドイツ響、クラングフォーラム・ウィーン、ケルン放送響などに客演。2013年2月にはサントペテルブルグ・フィル定期演奏会を指揮、ロシアの名門オーケストラから豊潤な響きを引き出し、聴衆や楽員から大絶賛を受けた。広島響音楽監督・常任指揮者、新日本フィル正指揮者、大阪センチュリー響常任指揮者、群馬響音楽監督、札幌響正指揮者などを歴任。オペラでは新国立劇場公演「夕鶴」、大阪カレッジオペラ「ピーター・グライムズ」などで好評を博し、ブルーズ京都賞受賞記念ワークショップではブルーズ氏から、シCHEDリン作品日本初演でアルゲリッチ氏・マイスキー氏からその演奏を絶賛されるなど、ソリストからも絶大な信頼を得ている。第4回渡邊暁雄音楽基金音楽賞(1996年)、第10回齋藤秀雄メモリアル基金賞(2011年)を受賞。東京芸術大学音楽学部指揮科教授。twitter.com/KenTakaseki

**ピアノ 児玉 桃**  
*Piano: Momo KODAMA*



©Marco Borggreve

幼少の頃よりヨーロッパで育ち、パリ国立音楽院に学ぶ。1991年、ミュンヘン国際コンクールに最年少で最高位に輝く。その後、ケント・ナガン指揮ベルリン・フィル、小澤征爾指揮ボストン響、モントリオール響、ベルリン・ドイツ響など、世界のトップオーケストラと共演。リサイタルでも欧米の各地で活躍。マール・ボロ、バルリン、ラ・ロック・ダンテロンをはじめ、数多くの国際音楽祭から招かれている。2008年は、小澤征爾指揮水戸室内管のヨーロッパツアーのソリストを務めたほか、メシアン生誕100年を記念した5回にわたるシリーズ公演を行い、2009年中島健蔵音楽賞および、芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。2013/14シーズンは、ルツェルン音楽祭、ウィグモアホール、東京オペラシティ文化財団の共同委嘱による「細川俊夫練習曲集」を世界初演。2015/16シーズンにはウィーン・ムジックフェラインへのデビュー(メルクル指揮ウィーン・トーンキュンストラ管)、ノリントン指揮フランス放送フィル、フォスター指揮パリ室内管との共演をはじめ、室内楽では、ベルリン・コンツェルトハウス、サントリーホール、東京文化会館での演奏が予定されている。ECMよりリリースされた最新CD「鐘の谷〜ラヴェル、武満、メシアン:ピアノ作品集」は、NYタイムズ、サンフランシスコ・ロニクル、ル・モンド、仏クラシカ・マガジン、テレマホかで大絶賛を博した。パリ在住。

**オンド・マルトノ 原田 節**  
*Ondes Martenot: Takashi HARADA*

3歳よりヴァイオリン、7歳よりピアノを始める。強烈な自己表現能力に優れたオンド・マルトノとの出会いを期に、慶應義塾大学経済学部を卒業後渡仏、パリ国立高等音楽院(コンセルヴァトワール)オンド・マルトノ科を首席で卒業、オンド・マルトノを独奏楽器として扱う世界でも数少ないソリストとしての演奏活動を開始した。ピアノを遠山慶子、オンド・マルトノをジャンヌ・ロリオ女史に師事。作曲家としても、オーケストラ作品から独奏曲、また数々の映画やアニメに至るまで幅広い分野でその才能を披露している。出光音楽賞、横浜文化奨励賞、ミュージック・ペンクラブ賞など受賞も多数。また、20世紀を代表するフランスの作曲家オリヴィエ・メシアン作曲「トゥーランガリラ交響曲」は、オンド・マルトノが主役として活躍する楽曲であり、日本国内はもちろん、ソリストとしてカーネギーホール、ベルリンフィルハーモニーホール、シャンゼリゼ劇場、パリ・オペラ座、ミラノ・スカラ座などの主要劇場における世界最高峰のオーケストラとの共演は20ヶ国250を超える。2016年5月にはピアニストとして静岡シンフォニエッタとプーランクのピアノ協奏曲を好演。http://harady.com/onde/



©Yutaka Hamano

## 京都市交響楽団 *Kyoto Symphony Orchestra*

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏等にも積極的に取り組み、2007年「第25回京都府文化賞特別功労賞」「京都創造者大賞2007」受賞。2008年4月第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月からは常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2015年「第27回ミュージック・ペンクラブ音楽賞」及び「第46回サントリー音楽賞」受賞。同年6月ヨーロッパ公演で成功を収め、2016年には創立60周年という節目を迎えて、名実ともに文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。



2016 9/24(土)から発売!

❖ 次回予告 ❖

2016 10/7(金)から発売!

### 特別演奏会「第九コンサート」

ベートーヴェンの生地から  
〜ブルニエの「歓喜の歌」〜

日時: 2016年12月27日(土) 午後7時開演  
2016年12月28日(日) 午後7時開演

会場: 京都コンサートホール

指揮: ステファン・ブルニエ 合唱: 京響コーラス  
独唱: 横山 恵子 (ソプラノ) 手嶋 真佐子 (メゾソプラノ)  
高橋 淳 (テノール) 伊藤 貴之 (バス)

曲目: モーツァルト: 歌劇「ドン・ジョヴァンニ」序曲 K.527 (12/27公演)  
モーツァルト: 歌劇「魔笛」序曲 K.620 (12/28公演)  
ベートーヴェン: 交響曲第9番二短調「合唱付」 op.125 (両日とも)



### 特別演奏会「ニューイヤークンサート」

年の初めは華やかに  
〜オペラアリアとバレエ音楽〜

日時: 2017年1月8日(日) 午後2時30分開演

会場: 京都コンサートホール

指揮: 角田 鋼亮

独唱: 市原 愛 (ソプラノ)\*

曲目: モーツァルト: 歌劇「フィガロの結婚」から「恋とはどんなものかしら」\*  
プッチーニ: 歌劇「ラ・ボエーム」から「私が街を抜けば(ムセッタのワルツ)」\*  
ヘンデル: 歌劇「リナルド」から「私を泣かせてください(涙の流れるまにま)」\*  
J.シュトラウス2世: ワルツ「春の声」 op.410\*  
ファリャ: バレエ組曲「三角帽子」第1番&第2番 (ほか)



入場料 S ¥5,500 A ¥4,500 B ¥3,500

入場料 S ¥5,500 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)